

新春特集

大正ハートメイクインングランプリ  
グランプリに輝いたのは…?



- ・青年部のページ
- ・女性部、フレミズ活動振り返り
- ・クロスワードパズル

2023  
新春

- ・組合長「新春のご挨拶」
- ・帯広市産業功労者表彰式
- ・大正野菜3兄弟in沖縄

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様、並びにご家族の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます



# 新年にあたり

帯広大正農業協同組合 代表理事組合長

森 和 裕

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様、並びにご家族の皆様にご挨拶申し上げます。

また、日頃より農協事業に対しまして、組合員の皆様はもとより、関係各位の皆様よりご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍と言われる状況から少しずつでも自らを解放すべく、「3年振り」「感染対策を万全に」を合言葉に、試行錯誤しながら、多くの催し物、イベントが開催されるようになりましたが、一方で社会にはコロナウイルス感染症に敏感にならざるを得ない医療・介護従事者等多くの職種が存在する事実が厳然としてあり、コロナに関して一度出来上がってしまった日本社会のマイナンドは、まだまだウイズコロナからは遠いところにあると思っております。

長期化するコロナ禍により乳製品の在庫過多は解消せず、令和5年産の牛乳に関しては、当初計画から需給の不均衡を打開するための減産に踏み切る事となりました。副収入となる個体販売価格も低迷し、経営環境に不安が尽きない状況となっております。

一方、畑作は春先の乾燥・強風による、甜菜の廃耕を伴う被害に始まり、その後も干ばつが続く中での播種作業、少量の雨を待っての除草剤散布・早期培土。その後は、

一転して曇・雨天が続く中での管理作業となり、近年の特徴ですが、偏った気象経過に悩まされた1年でした。収穫の結果として、ビートの作況は「不良」となり、その他の作物も「平年並み」前後の作況が多く、組合員皆様の努力が十分に報われたとは言えない1年となりました。

今、食料危機・フードショックが叫ばれ「食料安全保障論」が盛んに言われるようになりました。

社会・経済をコロナ禍から立て直そうとする中で起こったロシアによるウクライナ侵攻。経済的合理性を追求し、大部分をマーケットの調整機能に委ねる方法を取ってきた近年の流れの中で、食料及び食料生産に関わる資源を、包み隠すことなく戦略物資として位置付ける国が現れたことに起因する、肥料・飼料・各種生産資材等の高騰により、農業界はこれまでとは別種の不安定・不透明な状況に置かれています。

この危機的状況を転換点として、日本では食料・農業・農村基本法の見直しの議論が今年から本格化する予定です。今後の農政の方向性を定める根幹となる基本法が改正されるのであれば、農業の現状、食料供給体制の脆弱性を徹底的に検証し、5年後10年後、子や孫の世代が日常生活の中で、安定的に安心して食べることが出来るよう、

食料・農業・農村に関する政策の枠組みをどうするのか、抜本的な見直しを念頭に置いた議論が展開されることを願っています。

「自助」「共助」「公助」と言われていますが、システム化した近代農業・食料生産に必要な資源を、供給の面でも価格の面でも安定的に確保することは、到底、自助努力でどうにか出来るものではありません。

本来あるべき順序として「公助」「共助」「自助」の精神を今一度思い返して、目先の対症療法ではなく、日本の食卓の将来像を描く議論が経済界・消費者を巻き込んで展開されるよう、決して農業界からの一方通行、片思いとならない機運が醸成されることが肝要となります。

現在、令和5年度から令和9年度までの第9次農業振興計画を策定中です。抗えないう大きな流れに置かれていての中で将来像を描きにくい状況ではありますが、自分たちの農協の特徴を生かし、良い形で歴史にページを刻めるよう、改めて組合員の皆様のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝と本年が喜び多き1年となります事をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

## 謹賀新年

代表理事組合長 森 和裕

専務理事 山本 裕慈

常務理事 前原 義浩

筆頭理事 西田 高尚

理事 山田 幸司  
黒田 龍司  
黒田 勝史  
道見 幸仁  
松本 圭司

代表監事 滝上 和義

監事 久保 新

常勤監事 阿部 信一

参事 角田 征男

他職員一同

小麦生産部会 部長 北口 英樹  
副部長 速水 伸幸

馬鈴薯生産部会 部長 牧野 貴功  
副部長 道見 拓也

副部長



## 令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会会長

小野寺 俊幸

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業につきましては、春先は天候に恵まれ地域によって少雨の影響が見られたものの、その後は順調に推移しておりました。ただ、6月の降雹、8月の記録的な大雨、9月の台風により、一部地域、作物によっては、生育に大きな影響が出たものがありました。収穫作業は総じて順調に進み、天候の影響を大きく受けた作物を除いては平年作を確保することができました。

しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、各農畜産物の消費は依然として低迷しております。

さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大であり、北海道・全国連とも連携し、JAGグループ北海道としてしっかりとその対応を図って参ります。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっています。

JAGグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組んで参ります。

今年、第30回JAG北海道大会の実践2年度目となります。

決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の実現に向け、様々な課題を解決する必要があります。

農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越える必要があります。

また、消費者に対しては、JAGグループが提唱する、自国の国民が消費する食料はできるだけ自国で生産するという「国産国産」

に対する理解を求め、消費者の行動変容に結びつけていくことが望まれます。

このためには、組合員、消費者との「対話」が重要となりますので、組合員・役職員が一丸となってしっかりと取り組んで参りましょう。

結びになりますが、本年は卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。この謂われにあやかり、本年が豊穡の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

豆類生産部会

部長 松浦 卓丸  
副部長 宇野 克伸

長いも生産部会

部長 若山 貴弘  
副部長 斎藤 一成

種子馬鈴薯生産部会

部長 白木 和博  
副部長 佐藤日出雄

大根生産部会

部長 宮浦 建元  
副部長 岡崎 員仁

畜産生産部会

部長 杉浦 尚  
副部長 今井 宏

農協運営総合審議委員

委員長 橋本 稔啓  
副委員長 梶 昌紀

JAG帯広大正青年部

部長 稲屋 津宇

JAG帯広大正女性部

部長 井村 有美

JAG帯広大正女性部フレッシュユミズ

会長 山 千絵

JAG帯広大正年金友の会

会長 白木 昭雄

## 新年にあたり

J A帯広大正青年部

部長 稲屋 津宇



新年明けましておめでとうございます。

お健やかに新年を迎えられ、組合員の皆様並びにご家族の皆様にかかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、4、5月には記録的な干ばつ、それにとまなつてブラウンアウトと称されるようにもなりました強風による被害、8、9月の馬鈴薯収穫の最盛期には多雨と、目まぐるしく変わる天候により悩まされた一年ではありましたが、皆様無事に収穫を終えたのではないかと存じます。

農業情勢においては、ロシアによるウクライナへの侵攻を起因とした情勢不安、それに伴う経済状況の悪化により、機械、資材、飼料、燃料等の高騰に加え、未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルスの影響により農畜産物需要の減少、価格の低迷と、近年稀にみる厳しい状況が続き、我々の生活や営農に与える将来の懸念や不安は尽きません。

さて、今年度私たち青年部は年間事業テーマを「キミが主役だ!」として活動に取り組んでおります。激変していく世相、情勢の中で生き抜くために、そして、盟友一人ひとりが主体性を持ち、自らの学びと行動で人生を切り開いていける力を養えるように、これからも全盟友が安心して参加できる事業の運営かつ積極的な組織活動に取り組んでいく所存です。

最後に、今後も青年部活動により一層のご理解とご協力を賜りますよう、組合員の皆様をはじめ、農協並びに関係機関各位にお願い申し上げますと共に、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と皆様のご健康、そして本年も豊穡の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年にあたり

J A帯広大正女性部

部長 井村 有美



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より女性部活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、令和2年、3年に続いて新型コロナウイルスの感染拡大はありましたが「感染を避けつつ共存する」という意識が高まり、日常が戻りつつあった1年だったのではないのでしょうか。

女性部では3年ぶりに夏期講習会を開催することができ、コロナ禍にもかかわらず、多くの部員に参加していただきました。一方、計画していた冬期研修旅行は団体での移動や宿泊に伴うリスクを拭いきれず、やむなく中止といたしました。

また、実開催となったメイクインまつりでのメイクイン料理の試食配布も、直前でのコロナ増加により中止となりましたが、フレッシュミズと合同でレシピ考案、試作、準備など進めて行く中で、部員数減少が続く女性部とフレッシュミズが協力・連携していくことの必要性を改めて感じました。

今年度JA帯広大正女性部は創立70周年の節目を迎えています。これまで女性部を築き上げていただきました諸先輩方、そして支えていただいた皆様に感謝し、今後も歴史ある女性部を引き継いでいけるよう努めて参りたいと思っております。

最後になりましたが、今後とも女性部活動にご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、本年も皆様のご健勝で豊穡の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年にあたり

J A帯広大正女性部フレッシュミズ

会長 山 千絵



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃よりフレッシュミズの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の本会の活動といたしましては、新型コロナウイルスの状況を考慮し、オンラインで夏期研修会「キッチンとお財布の整理収納講座」を実施致しました。おうち時間が長くなった今、整理整頓をして快適な生活が送れるよう収納術を学びました。

6月の三団体交流会は今年度も実開催とはなりませんでしたが、令和4年度の新人名簿に加え各団体全員の名簿を作成することができ、少しでもお互いを身近に感じられるきっかけになったかと思えます。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

9月のメイクインまつりは3年ぶりの開催となりました。フレッシュミズが例年行っていた無料試食配布は中止となりましたが、女性部と合同でレシピを考案し、ホームページにて三品掲載させて頂いておりますので、晩御飯に困ったときなどぜひご家庭でお試し頂けると嬉しく思います。

また、11月にインザスイートにて冬期研修会「テーブルマナー講座」を対面で実施し、1月には十勝川温泉にて一泊研修会を予定しております。

今年度も中止や延期が続いておりますが、数少ない研修会を大事にして、会員の皆様の繋がりを深められるよう役員一同、精一杯取り組みを進めて参りますので、今後ともご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 1月31日は償却資産の申告期限です

事業者である個人及び法人は、毎年1月1日現在にその事業のために所有している償却資産について、資産が所在する市町村に申告する義務があります。

令和5年度の帯広市における申告期限は令和5年1月31日(火)です。

前年まで申告をしていた事業者の方については、申告関連書類を12月中旬に直接郵送するか、申告事務を依頼されている税理士事務所などへ送付いたします。

なお、新規開業などの理由により申告関連書類が届かない場合や、事業用資産が償却資産に該当するかどうか判らないときは、市役所資産税課までご連絡ください。

<償却資産の申告に関するお問い合わせ先>  
帯広市役所資産税課家屋係(償却資産担当)  
電話：0155-65-4124(直通)

## 農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会  
代表理事会長 小野寺 俊幸

昭和22年11月19日に農業協同組合法(農協法)が公布され、今年で75年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

一昨年より、新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが世界的に感染拡大し、社会・経済にも大きな影響を与えておりますが、経済活動は徐々に日常を取り戻しつつあります。

しかしながら、農業分野においては長引くコロナ禍の影響による農畜産物の消費の低迷、飼料・肥料等生産資材の高騰により農業・JAを取り巻く環境は厳しさを増しております。

思い返すと世界規模での新型コロナウイルス感染拡大に伴い、マスクの需要が急激に増加しましたが、その大部分を海外からの輸入に頼っていたことから、国内は深刻なマスク不足に陥ってしまいました。

コロナ禍において、いくつかの国が食料の輸出を制限しました。幸いにも、それらの国から日本は食料を多く輸入していなかったため、今のところ大きな影響には至っておりませんが、何らかの問題が発生したとき、私たちの食料はどうなるのか。私たちにとって大きな教訓となりました。

このことから、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国消国産」という考え方は、消費者に知っていただきたい大切なテーマであり、1945年に国連食糧農業機関(FAO)が発足した日、さらに1981年に国連が「世界食料デー」に定めた日である10月16日を、「国消国産の日」として制定し、令和3年に日本記念日協会に登録しました。

今こそ、この国消国産の周知、さらにはJA北海道大会で確認された550万人サポーターづくりを推進するべく、JAグループ北海道が一体となって「アグリアクション北海道」と題した統一した取組みをしっかりと実践することが必要となります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

## 職員を対象に「防犯訓練」を実施

令和4年10月18日、釧路方面帯広警察署の協力のもと農協本部事務所に職員を対象とした「強盗模擬訓練」・「振込詐欺防止訓練」を実施しました。

訓練当日は、拳銃を持った強盗犯に扮した警察官が押し入り、「金を出せ！」とお金を要求。迫真の演技で緊張した空気が流れる中訓練は進行していき、犯人逃走後はその場にいた職員で犯人の人相や着衣の特徴の確認・照合等を行い、警察への報告を行いました。続けて、振込詐欺防止訓練では外国人交際相手にお金を渡すために知人の口座へ振込したいというお客様が来店し、金融窓口職員が対応。その振込が怪しい振込ではないか念入りに確認と説明を行い、振込詐欺を未然に防ぐという訓練を受けました。

今回の訓練では、非常事態の際に職員一人一人がどのような行動と対応をとれば良いのか再確認する機会となり、職員一同危機管理意識を高めました。



## 『帯広市開拓140年・市制施行90年』 記念式典にて帯広市功労者表彰を受ける



帯広市は、令和4年に開拓140年・市制施行90年の記念の年を迎えました。

令和4年11月1日午前10時より帯広市民文化ホールにて記念式典が行われ、帯広の歴史を映像で振り返った後、各業界で市の発展に貢献した市功労者の表彰を行いました。

今年度の市功労者は16名が選ばれ、当JAより川岸 修元代表理事組合長、吉田伸行前代表理事組合長の2名が「多年にわたり帯広大正農業協同組合の代表理事組合長として、農畜産物の安定的な供給と消費拡大、品質と生産性の向上に取り組み、地域農業の振興に尽くされた」として、産業功労者の表彰を受けました。



# 大正ハートメイクイングランプリ 開催結果報告!!

最も魅力的な  
ハートメイクインは…??♡

この度、大正農協ブランド化プロジェクトで初の試みとなる「大正ハートメイクイングランプリ」を開催しました。

最も魅力的なハート型のメイクインを競うこのグランプリでは、大正メイクインのPRを行うとともに、本来は規格外品であるメイクインに「ハートメイクイン」という商品としてのイメージ定着を図り、大正メイクインの付加価値を創出することを目的としております。

組合員の皆様にご協力頂き、たくさんの方のハートメイクインが集まりました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

今回36個のハートメイクインがエントリーをし、Web上でアンケートフォームからの投票、メイクインまつり会場での投票を合わせまして3,908件もの回答があり、集計をさせて頂きました。

そして、今回見事グランプリに輝いたのは…!!

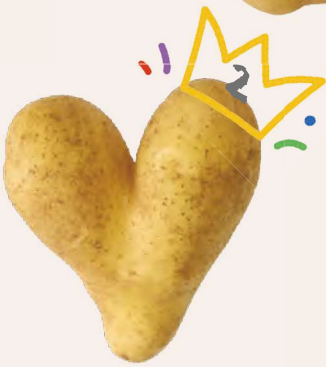
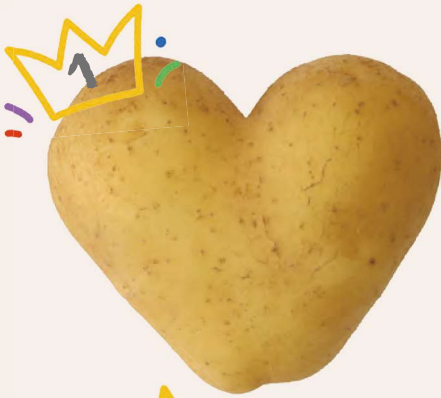
650票を獲得した中島地区高嶋

敏彦さんの圃場で採れたハートメイクインでした。おめでとうございます!

続く準グランプリは…!

538票を獲得した加賀地区梶真広さんの圃場で採れたハートメイクインでした。おめでとうございます!

応募者からはこのグランプリに参加してみたい「ハートメイクインを見つけた楽しさがあった」「作業する雰囲気も良くなった」との嬉しい感想をお聞きすることができ、投票頂いた方からは「ハート型のメイクイン可愛い!一度食べてみたい!」「ハート型のメイクインを見て心がほっこりしました」などたくさんコメントを頂き、次年度以降にも繋がるイベントとなりました。



上がグランプリに輝いた高嶋さん家のハートメイク♡  
左が準グランプリの梶さん家のハートメイク♡



11月18日には表彰式を行い、表彰者には賞状と賞品が贈られました!





浅田真央さんへ  
『じゃがバター』  
贈呈  
—浅田真央アイスショー  
BEYOND帯広公演—



プロフィギュアスケーター浅田真央さんがプロデュースしたアイスショー「BEYOND」帯広公演が帯広の森アイスアリーナで10月9日～10日の2日間3公演が開催されました。

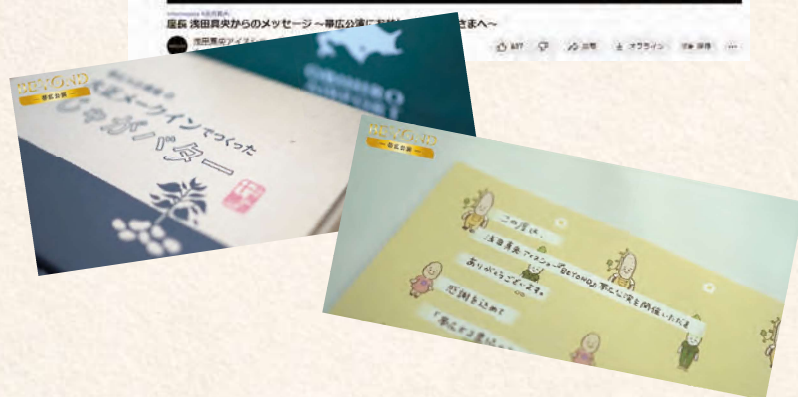
座長である浅田真央さんが帯広を訪れるのは2019年8月に同会場で開催された「サンクスツアー」以来3年ぶり。その際に帯広市文化スポーツ振興財団より、出演者、スタッフ関係者へ記念品として当JAのじゃがバターをお渡し頂いておりましたが、今回は当JAからの記念品として、公演前日である10月8日に大正メークインでつくったじゃがバターを贈呈して参りました。

山本専務より浅田真央さん、出演者、スタッフ関係者の皆様にそれぞれ手渡し。浅田真央さんは「レンジであたためるだけの簡単なじゃがバターですね。美味しかったので覚えています」と笑顔でお受け取り頂きました。ほかの出演者の方々からも「じゃがバター美味しそう！家族で分けて食べます」「私は家族で分けないで全部食べたい」「持ち帰ってPRしますね!!」などと好反応、浅田真央さんの所属事務所であるヒーローズマネジメント(株)長谷川社長さんから「今回たくさんのお土産品を頂戴し大変ありがとうございます」と感謝の言葉を頂き、記念写真撮影後、贈呈式を終了しました。

「BEYOND」公式 YouTube チャンネルに  
『じゃがバター』が映りました！！

浅田真央さんアイスショー専門のYouTubeチャンネル「浅田真央アイスショー「BEYOND」公式(チャンネル登録者1.04万人)」の“座長 浅田真央からのメッセージ～帯広公演にお越しくださる皆さまへ～”に、じゃがバターとメッセージカードの映像が映りました。12月1日現在11,522回視聴されています。

ぜひチャンネル登録して浅田真央さんの活動を応援して下さい。



## 消費拡大推進事業 ～食育授業を実施～

今年度の消費拡大推進事業は新型コロナウイルスによる感染対策を徹底した中で、大正小学校の4年生に対して食育授業を実施しました。

当初は前年度と同様に時間を短縮して授業を行う予定でしたが、コロナウイルスの状況と学校側の判断により例年通りの時間で授業を行うことになりました。

推進委員の会議では活発に意見交流を行い、児童に対して食育授業に興味を持ってもらえるようにパワーポイントでの資料作成や、発表時の言葉遣いや話し方等、時間の許すかぎり力を合わせて当日まで準備してきました。

10月7日当日、大正小学校の体育館にて児童に対し食育授業を実施しました。食育授業の内容は『フードロス問題について』と『メイクインについて』を座学で説明した後、馬鈴薯選果施設の見学を行いました。

初めはお互い緊張していましたが、授業を通して児童とふれあい『楽しかった』という言葉やたくさんの笑顔を見られて推進委員としてはうれしい気持ちでいっぱいでした。

最後に、この経験は一生の財産としてこれからの青年部活動に活かしたいと思います。



## JA十勝 青年部大会開催

11月25日にホテル日航ノースランド帯広にて、JA十勝青年部大会が実開催としては3年ぶりに行われました。

活動実績発表では、各単組が新型コロナウイルスの影響により生じた問題点をどのようにブレイクスルーしたか伝わる発表内容であり、各単組独自の活動内容も大変分かりやすいものでした。

また、講演会では北海道農政部生産振興局技術普及課の馬淵 富美子氏に「スマート農業が可能にするSDGsと農業の関わり」をテーマに講演いただきました。販売農家戸数と一戸当たりの平均耕作面積の推移からスマート農業が必要となってきた背景や、スマート農業技術の現状と今後の取り組み方針について触れたうえで、スマート農業技術がSDGs達成にどのように役立つかについてご説明いただき、スマート農業技術が持つ新たな一面を知ることができました。

今年度久々に十勝大会の実開催ができましたが、懇親会を除くなどまだ以前の状態には至らないため、来年度は更に盟友同士が交流や親睦を深められる場になればと思います。





## 帯広市内二農協

### 青年部合同研修会

二農協青年部合同研修会が令和4年12月1日に行われました。例年、視察研修会等を行っていましたが、コロナ禍ということもあり今年度はカーリングプレックスおびひろカーリングホールにてカーリングを行いました。

室温が4℃のカーリングホールの中で、最初にカーリングのルールや基礎を教えてもらい、J A帯広大正青年部とJ A帯広かわにし青年部の参加者が4人1組でAからHまでの8チームに分かれて試合を行いました。今までカーリングを行った事が無かったのになかなか上手くは出来なかったのですが、ルールも思っていたよりも難しくはなく楽しむ事ができました。

競技終了後、帯広大正農協研修センターにて閉会式を行い、そこで順位発表や記念撮影などが行われました。

他の青年部との交流する機会多くはないので、今後も続けて欲しいと思う内容の事業でした。



# 女性部・フレッシュミズ 活動振り返り

コロナ禍の中でも、少しずつ出来る事が増えてきました。実施した行事の一部をご紹介します！

女性部

## 夏期講習会を開催

コロナ禍以来、女性部としては初めての実開催となる夏期講習会を6月23日に開催しました。整理収納アドバイザーの松井香織氏を講師として招き、50名の部員が参加。収納のコツやルール、ちょっとしたゲームを交えながら、参加した部員たちは久しぶりの行事を楽しんでいました。



## 古衣料リサイクル・太陽園へタオル寄贈

毎年女性部員・フレッシュミズ会員に案内し実施している古衣料リサイクルは、今年も12月5日に実施し、多くの古衣料が集まりました。また、こちらでも毎年部員に協

力いただいている未使用タオルの回収について、今年も沢山のご協力をいただき、同日12月5日に女性部役員で太陽園への寄贈を行いました。

## JA十勝地区女性協議会 研修会に参加

12月7日～8日、幕別グランヴェイリオホテルにて開催された研修会に女性部役員が参加しました。当日は感染対策をしっかりと行い、SDGsや防災に関する研修を受けました。

他にも環境美化推進活動として花壇作り、メークインまつりのレシピ考案、サークル活動なども行っています。

また、1月には冬期講習会、2月には通常総会(規模縮小開催)を予定しています。

フレッシュミズ

## 夏期研修会を開催

6月8日、Remieux Life代表徳本里栄氏を講師とし『キッチンが楽しく♪お財布は使いやすく♪整理収納セミナー』と題した、ZOOMを活用したオンライン研修会を開催しました。当日は24名の会員が参加し、すぐに実践出来る整理整頓方法には、会員たちも興味津々でとてもためになる研修会となりました。

## JA十勝地区女性協議会フレッシュミズ交流会

例年十勝管内のフレッシュミズを対象に開催しているフレッシュミズ交流会ですが、今年は11月24日に芽室町の「めむろーど」にて管内JAで取扱いのある特産品・加工品アピール、抽選会というかたちで開催され、当JAからも11名の会員が参加しました。

## 冬期研修会を開催

11月29日インザスイートにて、

テーブルマナー講習会を行い、16名の会員が出席しました。コロナ禍ではZOOMをメインに開催していたフレッシュミズの研修会ですが、久しぶりの実開催となり、マナー講習を受けながら美味しい料理を堪能し、参加した会員たちは大満足の様子でした。



その他、青年部・役職員との三団体合同事業、女性部と合同でメークインまつりのレシピ考案なども行いました。

また、1月には十勝川温泉にて一泊研修会、2月にはフレッシュミズ学習会、通常総会を予定しています。



# 大正野菜3兄弟 in 沖縄

～帯広大正から 2,300km 離れた沖縄へ～

JA帯広大正の主要作物であり『大正野菜3兄弟』としてキャラクターにもなっている【大正メークイン】【大正だいこん】【大正長いも】は、当JA販売先において未開の地である沖縄県のフレッシュプラザ「ユニオン」様とお取引を開始しました。

ユニオンは県内初の年中無休・24時間営業で沖縄県中南部を中心に20店舗を展開しており、特に生鮮野菜に関してはPOP表示にメニューや栄養素、新しい食べ方などを記載して、その商品のより良いところを消費者へアピールしてくださっています。



11月23日にはお取引を頂いている沖縄食糧(株)主催による新米と北海道食材を使った料理を楽しむ食のイベント新嘗祭(コミュニケーションの日)が沖縄県総合運動公園で開催され、「大正長いも入り石狩鍋」と「大正メークイン入りカレー」が来場者に各250食が振る舞われ、遠く2,300km離れた十勝大正の食材を堪能され、大変喜ばれていました。イベント当日はあいにくの雨でしたが、大正野菜が当たる抽選会など大盛況でした。



農業者のみなさん

## 農業経営に関するお悩み JAグループが全力で サポートします。

事業承継を検討したい

経営に活用できる補助金を知りたい

従業員の人材育成を検討したい

税務・労務に係る相談をしたい

経営分析を行いたい

法人化を検討したい(農地含む)

相談無料

北農5連JA営農サポート事業「農業経営支援事業」  
事務局：北農5連JA営農サポート協議会

農業経営の向上・発展を  
JAグループとして  
支援させていただきます!

1 課題解決に向けたサポートはお任せください!

農業者の皆様が抱える個々の経営課題に対し、JAグループが専門家・関係機関と一体となって課題解決に向けたサポートを実施します!

2 相談以外にも個別ニーズに応じた研修を企画します!

個別相談への対応以外にも、農業者の皆様のニーズに応じた研修会の企画・運営を行います!

サポートしてくれる方々 税理士・社労士・農業会議 専門コンサルタント等

～お申し込みの流れ～

相談者 各JAで受付 解決策の検討 相談者

お近くのJAに相談 事業間で情報共有・解決策検討 専門家・関係機関 連携 JA 各連合会 課題解決

ご相談はお近くのJAにお問い合わせください!

教えて!!

## 農業者年金

### ●加入のための3つの要件●

- ①国民年金第1号被保険者（国民年金保険料納付免除者を除く）
- ②年間60日以上農業に従事
- ③20歳以上60歳未満

※令和4年5月1日から、60歳～65歳で国民年金の任意加入者の方も農業者年金に加入できるようになりました。

ポイント  
1

支払った保険料は**全額社会保険料控除の対象!**

ポイント  
2

**運用益は非課税!**

そのほか生涯を通じて様々な税制面での優遇措置がある!

ポイント  
3

農業経営の状況に応じて**保険料を増額し、節税額をアップ!**

お問合せ

J A 帯広大正営農振興部営農振興課 TEL: 0155 (64) 4591 まで

## 農業経営基盤強化準備金制度

令和4年度版

経営所得安定対策等の交付金を活用して、計画的に農業経営の基盤強化（農用地、農業用の建物・機械等の取得）を図る取り組みを税制面で支援します。

### （特例措置の内容）

○ 農業者が、経営所得安定対策等の交付金を農業経営改善計画などに従い、農業経営基盤強化準備金として積み立てた場合、この積立額を個人は必要経費に、法人は損金に参入できます。

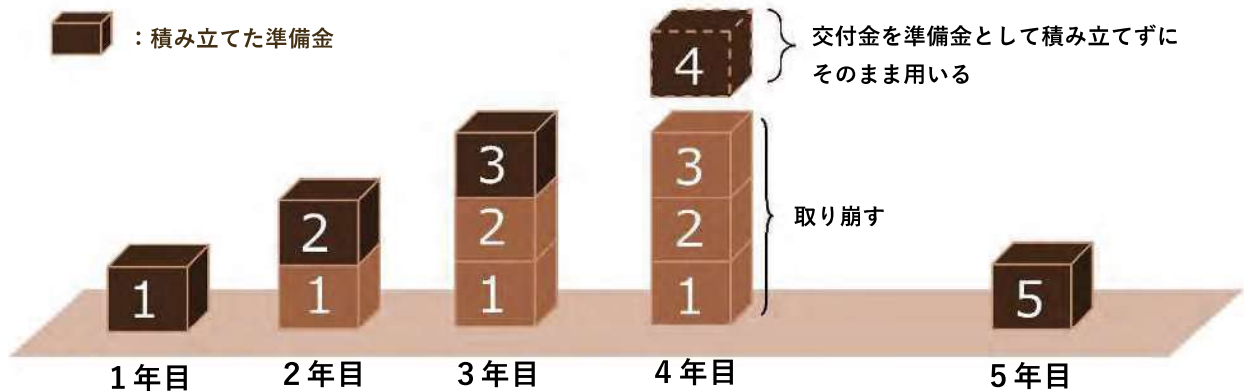
○ さらに、農業経営改善計画などに従い、積み立てた準備金(注)を取り崩したり、受領した交付金をそのまま用いて、農用地、農業用の建物、機械等を取得した場合、圧縮記帳※1できます。

注) この特例の適用を受けようとする場合には、一定の方法で記帳※2し、青色申告により確定申告（初年は税務署に事前に届出）をする必要があります。

※1 圧縮記帳とは、交付金により取得した農業用固定資産の帳簿価額を一定額まで減額し、その減額分を必要経費（損金）に参入することにより、その年（事業年度）の課税事業所得（所得）を減額する方法です。

※2 一定の方法で記帳とは、複式簿記による基調が原則ですが、個人の場合は、現金出納帳、売掛帳、買掛帳を備えて簡易な記帳するだけでも特例が受けられます。

### （例）3年間積み立てて、4年目に農地等を取得した場合



#### 準備金の積立

交付金を準備金として積み立てた場合、この積立額の範囲内で

- ① 個人は必要経費算入
- ② 法人は損金算入

（積立てない交付金は、課税対象）

#### 農業用固定資産の取得

農用地や農業用機械等の取得に充てた、以下の金額の合計額の範囲内で圧縮記帳

- ① 準備金取崩額
- ② その年に受領した交付金の額

注：積立てた翌年（度）から5年経過した準備金は、順次、総収入金額（益金）に参入され、課税対象となります。（H28年に積立てた準備金は、R4年に5年を経過し、R4年の所得の計算上、総収入金額に参入されます。）。

# 理事会報告

## 第9回理事会 10月28日

### 【報告事項】

- ① 定期監査報告について
- ② 令和4年度 内部監査中間報告について
- ③ 令和4年度 各種経理処理および資金処理について
- ④ 組合員の異動について
- ⑤ 令和4年度 原料てん菜出荷状況について
- ⑥ 令和4年度 原料てん菜取引条件に関する協定について
- ⑦ 令和4年度 緑肥作付推進事業の実績について
- ⑧ 第44回 帯広大正メークインまつりの反省及び改善事項について
- ⑨ 資金の借入申込について
- ⑩ 令和4年度 小麦概算金(最終)について
- ⑪ 令和4年度 秋播小麦取扱報告について
- ⑫ 令和4年度 農産物集荷取扱報告について
- ⑬ 令和4年度 食用馬鈴薯選別出荷状況について
- ⑭ 令和4年度 澁原馬鈴薯本契約数量について
- ⑮ 令和3年度 長いも選別出荷販売状況について
- ⑯ 令和4年度 大根選別出荷販売状況について
- ⑰ 令和5年度 馬鈴薯原採種圃設置面積について
- ⑱ 令和4年度 生乳生産状況について
- ⑲ 2022北海道ホルスタインナショナルショウの開催結果について
- ⑳ 令和4年度 農配肥料工場冬季操業について
- ㉑ 令和4年度 固定資産取得(購買部)について
- ㉒ 職員の採用内定について

### 【協議事項】

1. 令和4年度 原料てん菜概算払いについて
2. 令和4年度 食用馬鈴薯年間出荷計画について
3. 令和5年度 馬鈴薯原採種圃設置指導方針について

## 第10回理事会 11月28日

### 【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について(7月分・8月分・9月分)
- ② 令和4年度 第3四半期の棚卸業務について
- ③ 令和4年度 第3四半期定期監査の日程について
- ④ 組合員の異動について
- ⑤ 令和4年度 原料てん菜受渡状況について
- ⑥ 令和4年度 原料てん菜概算払いについて
- ⑦ 第44回 帯広大正メークインまつり実績報告について
- ⑧ 第44回 帯広大正メークインまつり決算報告について
- ⑨ 資金の借入申込について
- ⑩ 令和4年度 農産物集荷取扱状況について
- ⑪ 令和4年度 食用・加工用馬鈴薯選別出荷状況について
- ⑫ 令和4年度 澁原馬鈴薯出荷実績について
- ⑬ 令和4年度 生乳生産状況について

### 【協議事項】

1. 理事との利益相反取引に係る貸付について
2. 出資金の譲渡について
3. 令和4年度 クミカン処理方法について
4. 令和5年度 営農計画および組合員勘定限度額設定基準、提出日程について
5. 令和5年度 小麦採種圃設置指導方針について
6. 令和4年度 食用馬鈴薯概算払について
7. 令和4年度 加工用馬鈴薯概算払について
8. 令和4年度 長いも概算払について
9. 令和4年度 共計玉ねぎ概算払について
10. 令和4年度 種子馬鈴薯概算払について
11. 令和4年度 種子馬鈴薯環境浄化対策費の徴収について
12. 令和4年度 種子馬鈴薯代金の徴収について
13. 令和4年播種用秋播小麦種子代金及び小麦採種圃環境浄化対策負担金の徴収について

## 第11回理事会 12月17日

### 【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について(10月分)
- ② 仮決算内容について
- ③ 余裕金の運用状況について
- ④ 組合員の異動について
- ⑤ JAネットワーク十勝の動きについて
- ⑥ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑦ 令和4年度 てん菜の精算状況について
- ⑧ 資金の借入申込みにについて
- ⑨ 令和5年度 小麦採種圃実測面積について
- ⑩ 令和3年度 契約大豆本精算について
- ⑪ 令和4年度 種子長いも選別料の徴収について
- ⑫ 農薬売価変更について

### 【協議事項】

1. 令和5年度 事業計画および固定資産取得整備計画について
2. 令和4年度 冬期農事組合懇談会の実施について
3. 出資金の譲渡について
4. 令和4年度 年末年始の業務日程について
5. 令和5年度 賦課金の賦課および徴収方法について
6. 令和4年度 契約大豆概算払について
7. 令和3年度 澁原馬鈴薯本精算について
8. 令和5年度 固定資産取得計画(生産販売部)について



## 令和4年度 冬期農事組合会懇談会 日程

月 日	開始時間	第1班		第2班	
		場所：農協第1会議室		場所：大正トレセン	
		農事組合	班 員	農事組合	班 員
1/18 (水)	13:30	幸 福	森 組 合 長 西 田 筆 頭 理 事 黒 田(龍) 理 事 道 見 理 事 久 保 監 事 阿 部 常 勤 監 事	幸 一	山 本 専 務 前 原 常 務 山 田 理 事 黒 田(勝) 理 事 松 本 理 事 滝 上 代 表 監 事
1/19 (木)	9:30	中 島		古 舞	
	13:30	以 平		加 賀	
1/20 (金)	9:30	昭 和	角 田 参 事 菅 原 部 長 藤 川 部 長 辻 課 長 篠 原 課 長	桜 木	池 田 部 長 鳥 居 部 長 佐 藤 次 長 小 峯 室 長 矢 嶋 課 長
	13:30	泉		あいこく	

## 令和5年度 営農計画書提出日程

月 日	農事組合名	戸 数	時 間 割	備 考
1月23日(月)	あいこく	26	9:00~11:00	
	加 賀	25	13:00~16:00	
1月24日(火)	幸 一	17	9:00~11:00	
	昭 和	40	13:00~16:00	
1月25日(水)	幸 福	23	9:00~11:00	
	桜 木	33	13:00~16:00	
1月26日(木)	泉	18	9:00~11:00	
	以 平	28	13:00~16:00	
1月27日(金)	中 島	21	9:00~11:00	
	古 舞	33	13:00~16:00	
	合 計	264		

○上記時間帯では、資金需要額調査及び免税軽油の申込、農薬の取りまとめが行われます。

○営農相談の日程については、営農計画書提出後から2月中旬迄を予定しております。

新入職員です!!

／ よろしくお願ひします。／

令和4年12月1月採用

おがわ りょうすけ  
小川 綾介

生産販売部 畜産課 畜産係



生年月日 平成2年3月19日

出身地 帯広市

出身校 札幌大学

抱負 この度入組いたしました、小川綾介と申します。前職では調剤薬局の本社で10年程勤めておりました。異業種からの入組となりますが、1日でも早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

## JA帯広大正 広報誌 『大翔』が新しくなりました!!

この度、JA帯広大正広報誌「大翔」は全誌面リニューアルしました!!

「大翔(たいしょう)」の名前はそのまま残し、今までとは異なる新しい試みも取り入れながら、誌面デザインやコーナー内容を検討したうえで、組合員の皆さまに多くの情報をお届けできる誌面展開にしていきます。

また、“幅広い年代を対象に、ご家族皆さままで読んでいただきたい”という思いから全誌面カラー化し、より見易くなるようデザインにもこだわりました。

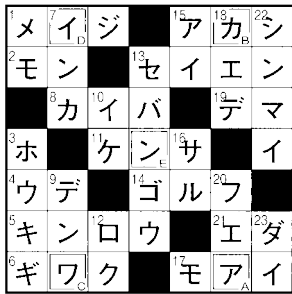
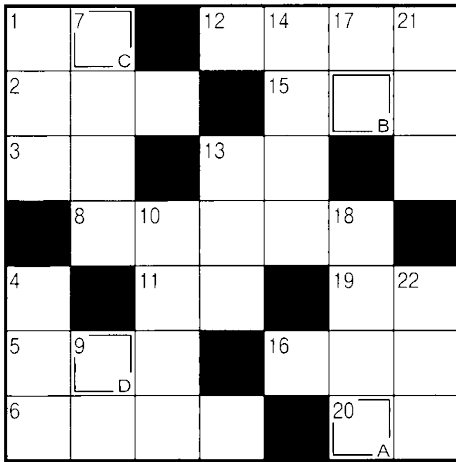
これからも皆さまに親んでいただける誌面づくりを目指しますので、沢山のご意見・ご感想お待ちしております。

リニューアル!!

NEW!!



# Let's Try!! クロスワードパズル



秋号の正解 アカワイン

・ ・ ・ ・ ・  
佐 草 中 木 岸 田 森 辻 佐 中  
伯 森 村 原 上 中 伯 伯 山  
拓 逢 和 々 々 稔 一 正  
海 千 枝 佳 紀 和 稀 夫 美 子  
久 美 子

正  
解  
者

応募締切 令和5年1月31日

## タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 4 2つで1組の——茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 ——・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として——不介入です

## ヨコのカギ

- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 昨年はナスの——がとても良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためのことも
- 15 大学入学共通テストは国立大学だけではなく——大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊——
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 ——、ニタカ、三ナスビ

## 応募フォームができました ▶▶こちらから



毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!

応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。  
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

キリトリ線

広報「大翔」 クロスワードパズル 応募用紙 締切:令和5年1月31日	①パズルの回答
	②氏名 ③戸主名
	④年齢
	⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を) 組合員・組合員の家族・その他
	⑥郵便番号・⑦住所 〒 -
⑧電話番号	
⑨その他ご意見・ご感想	
宛先	JA帯広大正 営農振興課 行 Fax:0155(64)4357

## 年末年始の業務日程

月日	事務所	金融窓口 (ATM)	給油所	農産センター
12/30(金)	9:00~12:00	9:00~17:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	9:00~12:00
12/31(土)	休業	休業	8:00~15:00	休業
1/1(日)	休業	休業	休業	休業
1/2(月)	休業	休業	休業	休業
1/3(火)	休業	休業	8:00~17:00	休業
1/4(水)	休業	9:00~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休業
1/5(木)	休業	9:00~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休業
1/6(金)	休業	9:00~16:00 (9:00~17:00)	8:00~17:00	休業
1/7(土)	9:00~12:00	ATMのみ 9:00~12:30	8:00~19:00	9:00~12:00

※貯金窓口とATMは年内12月30日まで、年明けは1月4日から営業します。

※組勤窓口業務は、年内12月30日12:00まで、年明けは1月10日から営業します。

※年明け1月7日より、通常営業となります。

